

3F

チャレンジ・ラボ



科学工作や実験に挑戦してみましよう。

3F

サイエンスショー



様々な科学実験のショーを間近でご覧いただけます。

3F

4F

展示解説



理解が深まるような展示の解説を行います。

※上記催しの開催日時や内容等の詳細は、ホームページやイベント案内をご覧ください。

屋外

◆◆◆◆◆ 岩石園 ◆◆◆◆◆



ここでは、県内外で産出する大きな岩石標本35種類を展示しています。また、仙台で採集される埋もれ木や植物化石と緑の深い樹木が28種類植えてあります。

岩石や樹木の間を自由に見てふれて、それぞれの特徴や違いをとらえてみましょう。

ご利用案内

■開館時間 9:00～16:45まで(ただし、入館は16:00まで)

■休館日 月曜日(休日を除く)

休日の翌日(土・日曜日、10月の第2月曜日の翌日、休日を除く)

毎月第4木曜日(12月、休日を除く)

12月28日から1月4日

※臨時に開館・休館する場合がありますので、詳しくはホームページをご覧ください。

■団体利用 遠足や修学旅行など団体で利用される場合は、日時、団体名、人員、見学時間、貸し切りバス利用の有無を事前に電話または文書などでお知らせください。

■入館料など

利用区分	一般	高校生	中学生・小学生
個人	550円	320円	210円
団体(※)	430円	260円	170円

※団体(30人以上)利用の場合には、30人に1人の割合で無料になります。

※どこでもパスポート等の減免については、科学館にお問い合わせください。

■交通機関

1.地下鉄利用

仙台市営地下鉄南北線「旭ヶ丘駅」東1番出口から徒歩約5分

2.東北自動車道利用

東北自動車道「仙台宮城 I.C」を降り、仙台北環状線経由約30分

または東北自動車道「泉 I.C」を降り、国道4号・県道仙台東線経由約30分



お問い合わせ

スリーエム仙台市科学館

3M Sendai City Science Museum

〒981-0903 仙台市青葉区台原森林公園4番1号

電話:022-276-2201 FAX:022-276-2204

ホームページ: <http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp>

スリーエム仙台市科学館

3M Sendai City Science Museum

仙台市はネーミングライツスポンサーとしてスリーエム ジャパン(株)からご協賛いただいております。

3M

4F 自然史系展示

自然界のしくみを体験する展示室です

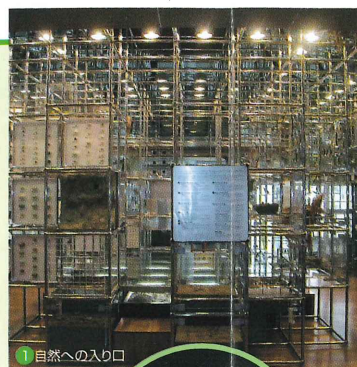
太平洋から奥羽山脈に広がる仙台の生きものを、島・干潟・平野・川・山に分けて展示。地学は宮城県産の化石とその時代の代表の古象、東北の鉱物、地震体験のグラリくんがあります。展示室真ん中の自然への入り口は、標本がたっぷりの展示です。

■自然への入り口(ジャングルジムの森)

「自然への入り口」では、自然の「形・色・模様・数・音」を調べながら自然観察の手だてを理解していきます。

〈展示リスト〉

- 卵・実・まゆがいっぱい ●種子・果実がいっぱい
- 葉・花がいっぱい ●海藻がいっぱい
- キノコの標本 ●岩石がいっぱい ●鉱物がいっぱい
- 形・色・模様・数・音で調べてみよう



■ふるさとの自然

地学系では、9種のゾウなどの標本を指標に地質時代のようなすを、また、生物系では、奥羽山脈から太平洋までの地域の中に展開される生態系を紹介しします。

〈展示リスト〉

- ③島の生物 ④干潟の生物
- ⑤仙台平野に渡る雁 ⑥川の生物
- ⑦船形連峰のブナ、山の生物
- ⑧古象の行進(仙台の地質時代)
- ⑨東北の鉱物 ⑩恐竜骨格標本
- ⑪グラリくん ⑫ボーリングコア



⑧古象の行進



⑤仙台平野に渡る雁

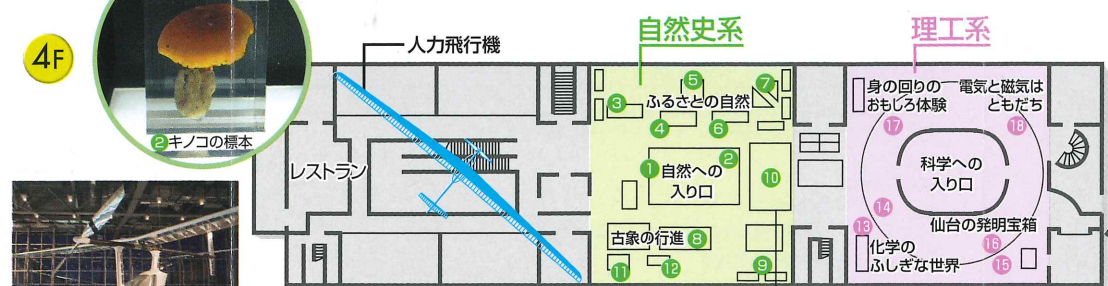


⑪グラリくん



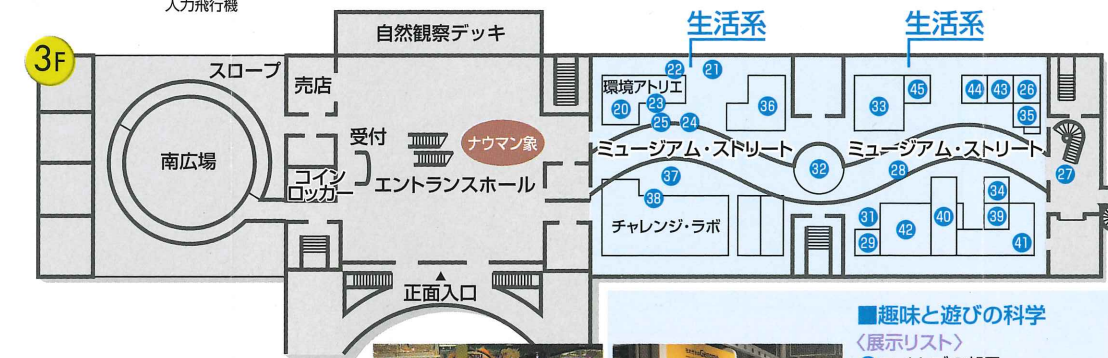
⑩恐竜骨格標本

4F



恐竜骨格標本コーナー

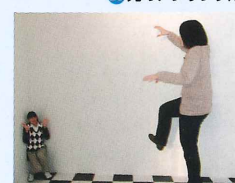
3F



②③光のアンサンブル



③④ATGCナノの旅



③⑤エイムズの部屋



③⑦シャボン玉

■趣味と遊びの科学

〈展示リスト〉

- ③④エイムズの部屋
- ③⑤紙飛行機コーナー(二宮康明氏コレクション)
- ③⑥フライトコーナー(エアロスパ、風洞実験装置、人力飛行機コーナー)
- ③⑦シャボン玉(シャボン玉に入ろう)
- ③⑧チャレンジ・ラボ(やってみよう科学工作・実験)
- ③⑨トリックアート
- ④⑩ロボットコーナー
- ④⑪ダンブロックめいろ
- ④⑫サーモグラフィカメラ
- ④⑬足踏み計算ゲーム
- ④⑭Magical Card

4F 理工系展示

科学の不思議を体験する展示室です

科学への入り口は、体の五感で確かめる展示がいっぱい。展示室に広がった元素の柱の間に、大きな4つのテーマ展示があります。仙台で発明・発見された有名な科学技術や、科学の実験装置がいっぱいあって、どれも参加・体験型であることが特色です。

■科学への入り口(シップ)

科学の基本となる、長さ、重さ、時間、温度、元素などの展示です。

〈展示リスト〉

- 真ん中はどこ ●元素周期表 ●元素の柱
- 長さ・重さ・時間・温度を調べてみよう

■化学のふしぎな世界

さまざまな化学反応や原子の結びつきなどを展示しています。

〈展示リスト〉

- ⑬香りファクトリー ⑭炎色反応
- 化学実験ボックス



⑬香りファクトリー



⑭炎色反応

■仙台の発明宝箱

光通信(西澤潤一博士)や生体巨大分子の質量分析(田中耕一氏)、八木・宇田アンテナなどの仙台発の世界的発明をもとにした展示です。

〈展示リスト〉

- ⑮キャッチ・ザ・電波
- ⑯音を伝える光



⑮キャッチ・ザ・電波



⑯音を伝える光

■身のおもしろ体験

水、空気、光、音など身の回りにある現象を理解していきます。

〈展示リスト〉

- アクリル柱を全反射で進むレーザー ●波動実験装置
- ⑰音のレンズ ●アルキメデスの原理 ●摩擦・熱
- 再帰性反射の原理模型

■電気と磁気はともだち

電気、磁気などに関する展示です。

〈展示リスト〉

- ⑰タッチサウンド
- 磁石がつくる電流



⑰タッチサウンド

3F 生活系展示

くらしの中の科学を体験する展示室です

生活の科学、趣味と遊びの科学や、環境の科学、フライトコーナーがあります。科学工作や実験ができるチャレンジ・ラボはおすすめてです。

■環境アトリエ

環境をいろいろな面からとらえることができる7つの展示物があります。

〈展示リスト〉

- ②①地球環境マルチビジョン(エネルギーとリサイクル、大気と水、地球温暖化ほか)
- ②②蒲生調査紹介コーナー
- ②③環境をはかる(キッズ広瀬川)
- ②④エネルギーシフト(燃料電池)
- ②⑤ウェットランド(原生生物図鑑、ボルボックスの観察)
- ②⑥広瀬川と環境(水が流れる川の模型)



②①地球環境マルチビジョン

■生活の科学

私たちの生活が科学と深く結びついてることを確かめていきます。

〈展示リスト〉

- ②⑦原子力防災支援ロボット
- ②⑧自動演奏ピアノ
- ②⑨光のアンサンブル
- ②⑩運動伝達のしくみ
- ②⑪運転適性検査機
- ②⑫台原気象センター
- ②⑬ATGCナノの旅
- ②⑭地震はなぜ起こるのか